

企業の防災投資強化 に向けた現状と課題

2023年3月

経済産業政策局

産業構造課

委員からのご指摘事項・ヒアリング事項及び事務局からの論点（企業）

カテゴリー	ご指摘事項 (●) & ヒアリング事項 (◆)	事務局からの論点
レジリエンスの可視化	<p>● レジリエンスに関する観点を取り入れた格付認証等により、大手企業が発注しやすい等の取引慣行と結び付けるなど、中小企業の取組を進めるための文化・制度が必要。</p> <p>◆ 事前のリスク予防対策が、その企業にとって経済的なメリットがあるということを可視化するための仕組み・指標づくりが必要。</p>	<p>✓ 可視化の仕組みが事業活動における具体的な意思決定に結びつくためには、どのような主体（資本市場であれば機関投資家、製品サービス市場であれば最終消費者（調達者としての政府・自治体や、取引先企業を含む）、金融・保険市場であれば金融機関・保険会社、その他にも災害の専門家等）の目線を入れながら検討を進めるべきであり、またどのような要素を含むべきか。</p> <p>✓ レジリエンスに関わる情報は、経営リスクそのものであり、営業秘密となりうる中で、その共有を進めるにはどのようにすればよいか。</p>
防災に取り組むインセンティブ	<p>● TCFD、BCM格付などで特に大手企業のレジリエンスへの意識は高まりつつあるが、これを更にサプライチェーン全体にわたって促進するには、金利優遇や保険、税制等のインセンティブが重要。</p> <p>◆ その国の法規制として、金融制度も含め、一般企業に働きかけていかなければ、需要側の企業には、事前対策の段階でサービスを導入するインセンティブがわからない。</p>	<p>✓ サプライチェーンの構成企業（発注者、受注者の双方）に対して有効なインセンティブとはどのようなものか？</p> <p>✓ 仮に規制的措置を導入するためには、自由な企業活動を超えて、企業の防災投資が持つ社会的な意義が必要だが、これをどのように考えるべきか。（あらゆる分野で一律か、特定の物資・サービスといった性質に応じた対応か）</p>
自社サービスの横展開	<p>◆ 自社サービスを自社に閉じるのではなく、横展開を検討できるとよい。経産省からも取組を外に出していくべき等と指摘してもらえれば、会社としては動き出していくと思う。</p>	<p>✓ 内製化された防災に資するサービス・取組の横展開を促すためには、どのような課題（各主体の内製化への拘り、責任の所在、データ連携のあり方等）に対応する必要があるか？</p>